

平成20年度

専修学校等教職員向け
キャリア・サポート・マインド養成講座

C S M 講座

募集要項

専修学校・各種学校長各位

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本財団では文部科学省の委託を受け、平成15年度から16年度にかけて、専門学校での**キャリア・サポート<学生が自分自身のキャリア(仕事人生)を主体的に設計・選択・決定できるように支援すること>**を推進するために、教職員が有すべきマインドやスキルを養成する独自のプログラム(『専修学校等教職員向けキャリア・サポート・マインド養成講座(CSM講座)』)及びその講師(「CSMトレーナー」)養成カリキュラムを策定いたしました(両研修の関係は下図をご参照ください)。

その研究開発の成果を踏まえ、平成17年度以来、毎年東京と大阪の2会場で開催しております「CSM講座」は、全国から参加された専修学校各種学校教職員の方々からの高い評価を頂いております。

本財団では、この「CSM講座」をより多くの学校の教職員の方々に受講いただけるように、実施要項のとおり、本年も7月～8月に東京と大阪で開催いたします。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、貴校教職員のご参加を賜りたくご案内申し上げますので、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

ご推薦いただきます教職員の方につきましては、「推薦書兼受講申込書」に必要事項をご記入の上、ファクシミリにてご返信いただきますようお願いいたします。

なお、本財団では修了基準を満たした受講者を「**キャリア・サポーター**」として認定・登録いたします。

平成20年 6月

◆「専修学校教育振興会／キャリアサポートマインド」並びに「専修学校教育振興会／キャリアサポーター」は財団法人専修学校教育振興会の登録商標です。◆

財団法人 専修学校教育振興会
理事長 鎌谷 秀男
研修事業等中央委員会
委員長 高山 哲信
CSM研修運営委員会
委員長 小野 紘昭

財団法人専修学校教育振興会 「CSM講座」と「CSMトレーナー養成研修」について

「CSM講座」と「CSMトレーナー養成研修」の関係は下図のとおりです。

このうち「CSMトレーナー養成研修」は、CSM講座を修了して「キャリア・サポーター」として認定・登録された方で、トレーナー養成研修の開催案内を希望された方宛に開催案内を直接お送りします(平成20年度は、「CSMトレーナー養成研修」の開催予定はありません)。貴校教職員より「CSMトレーナー養成研修」の受講希望がございました場合は、ご高配の程お願い申し上げます。

学生生徒の職業観の醸成、職業人生の考え方などを側面支援し、学生生徒自身が自立的に取り組み、決定していくために、教職員に必要とされるマインド(態度や姿勢・考え方)を養成することを目的とします。
※平成19年度より、「CSM講座」は、専教振のほか、各都道府県協会・学校法人等による開催が可能となりました(実施を希望される都道府県協会・学校法人等は、専教振事務局までお問い合わせください)。

「CSM講座」受講

(専教振認定CSMトレーナーにより運営)

<受講資格>

次の①及び②の要件を同時に満たした方

- ①専修・各種学校の教職員
(非常勤及び就任予定者を含む)
- ②専修・各種学校長が推薦する者

3日間の全課程修了
(課題レポートの提出を含む)

「キャリア・サポーター」
認定・登録

CSMトレーナー認定・登録

※業務の保証を意味するものではありません
※5年毎の更新手続きが必要となります。

専教振認定CSMトレーナーとしてCSM講座を運営

CSM講座修了者を対象にCSMトレーナー養成研修の開催案内を送付

実技審査を含めた総合評価により合否決定

「CSMトレーナー養成研修」受講

事前に書類審査及び面接審査有り

「CSMトレーナー養成研修」受講申込

<受講資格の概要>(詳細は開催案内記載の実施要項参照。)

次の①～③の要件を全て具備された方

- ①キャリア・カウンセリングに関する資格を有すること。
- ②キャリア・カウンセリングの経験を有すること。
また、可能ならば、トレーナーの経験を有することが望ましい。
- ③財団法人専修学校教育振興会が認定する「CSM講座」の修了者(「キャリア・サポーター」)であること。

CSM講座を運営する講師(「CSMトレーナー」)を養成し、認定・登録することを目的とします。

財団法人専修学校教育振興会
『専修学校等教職員向けキャリア・サポート・マインド養成講座（CSM講座）』
平成20年度 実施要項

【1.目的】

学生生徒の職業観の醸成、職業人生の考え方などを側面支援し、学生生徒自身が自立的に取り組み、決定していくために、教職員に必要とされるマインド（態度や姿勢・考え方）を養成することを目的とします。

【2.日程】

※グループワークを中心とした内容となります。また、修了要件にもかかわりますので、全日程を通じての参加をお願いします。部分参加、日程途中からの参加者変更はご遠慮ください。

<東京会場>

第1日目 平成20年7月30日(水) 10:00~18:00
 第2日目 // 31日(木) 9:00~17:00
 第3日目 // 8月 1日(金) //

<大阪会場>

第1日目 平成20年8月20日(水) 10:00~18:00
 第2日目 // 21日(木) 9:00~17:00
 第3日目 // 22日(金) //

※講座初日のみ開始・終了時刻が異なりますので、ご注意ください。

※両会場ともに全日程、昼食をご用意いたします。

【3.修了基準】

3日間の全課程を履修後、1週間以内にレポートをご提出いただきます（課題内容等の詳細は講座のなかで説明いたします）。レポート内容は担当トレーナーが評価し、修了が認められると、「キャリア・サポーター認定証」が授与され、認定・登録されます。

【4.場所】

<東京会場> アルカディア市ヶ谷
 東京都千代田区九段北4-2-25 TEL03-3261-9921
<http://www.arcadia-jp.org/>
<大阪会場> 大阪ガーデンパレス
 大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-35 TEL06-6396-6211
<http://www.hotelgp-osaka.com/access/index.html>

【5.認定講師】

<東京会場>
 船山世界氏（下記プロフィール参照）
<大阪会場>
 岡村慎一氏（下記プロフィール参照）
 ※担当講師は都合により変更となる場合があります。

★認定講師プロフィール★

東京会場(7/30~8/1) CSMトレーナー
船山世界氏 (FUNAYAMA SEKA)

日本電子専門学校 就職部 部長
 (財)専教振 CSM研修運営委員会 委員

<経歴>

- 東京都生まれ
- 日本電子専門学校に奉職（1987年～）。
- 日本電子専門学校就職部長に就任（2000年～）。現在に至る。

<資格>

- 特定非営利活動法人日本キャリア開発協会認定CDA（キャリア・デベロップメント・アドバイザー）
- CSMトレーナー（財団法人専修学校教育振興会認定）



【6.定員】

原則として、**各会場24名**までとさせていただきます。
 ※なるべく多くの学校に受講いただくため、原則として1校につき1名の受講とさせていただきます。
 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
 ※申込が1会場12名未満の場合、中止とさせていただきます。

【7.受講資格】

次の①及び②の要件を同時に満たした方。

- ①**専修・各種学校の教職員であること。**
 （非常勤及び就任予定者を含む）
- ②**専修・各種学校長が推薦する者であること。**

【8.受講料】

1名 80,000円
 （教材費、昼食代、審査及び認定・登録料を含みます。）
 ※移動に伴う交通費・宿泊費は含みません。各自で手配願います。
 ※受講料は、お振り込みのお願いを当方からご連絡した後、受講前までに下記口座にご送金ください。

みずほ銀行 九段支店（普通）2386904

（財）専修学校教育振興会

<振込手数料は貴校にてご負担ください。>

※受講料の返金はいたしかねます。受講申込後、開講前までに当初の受講希望者が受講不能となった場合は、受講資格を満たす別の方の全日程出席をお願いします。

※研修会当日の現金の受け渡しはご容赦ください。

【9.申込方法】

裏面の「推薦書兼受講申込書」に必要な事項をご記入の上、ファクシミリにてお申し込みください。

→申込先 fax : 03(3230)2688

<お問い合わせ先>

〒102-0073
 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11階
 財団法人専修学校教育振興会 総務課 稲本・岡田宛
 TEL : 03(3230)4814 e-mail : csm@sgec.or.jp

【10.申込期限】

<東京会場> 平成20年7月18日(金)

<大阪会場> // 8月 8日(金)

※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

※**申込FAX受付次第、受講希望者ご本人様に、受付完了の電子メールをお送りいたします。**

★認定講師プロフィール★

大阪会場(8/20~8/22) CSMトレーナー
岡村慎一氏 (OKAMURA SHINICHI)

専門学校YICグループ 山口本部長
 山口県若者就職支援センター
 事業運営検討委員会 委員長

<経歴>

- 山口県生まれ
- 東京都内予備校教務課・教育システム開発室 9年間勤務
- YICキャリアデザイン専門学校に転職後、グループ校内で教務・広報・就職担当。事務長・教頭・副校長を経て、現在に至る。
- 雇用能力開発機構「キャリアコンカト外養成講座グループ カカリッパ」編講師
- 日本産業カウンセラー協会「キャリアコンカト特別講座」認定トレーナー

<資格>

- 産業カウンセラー（日本産業カウンセラー協会認定）
- キャリア・コンサルタント（日本産業カウンセラー協会認定）
- 中級教育カウンセラー（日本教育カウンセラー協会認定）
- CSMトレーナー（財団法人専修学校教育振興会認定）

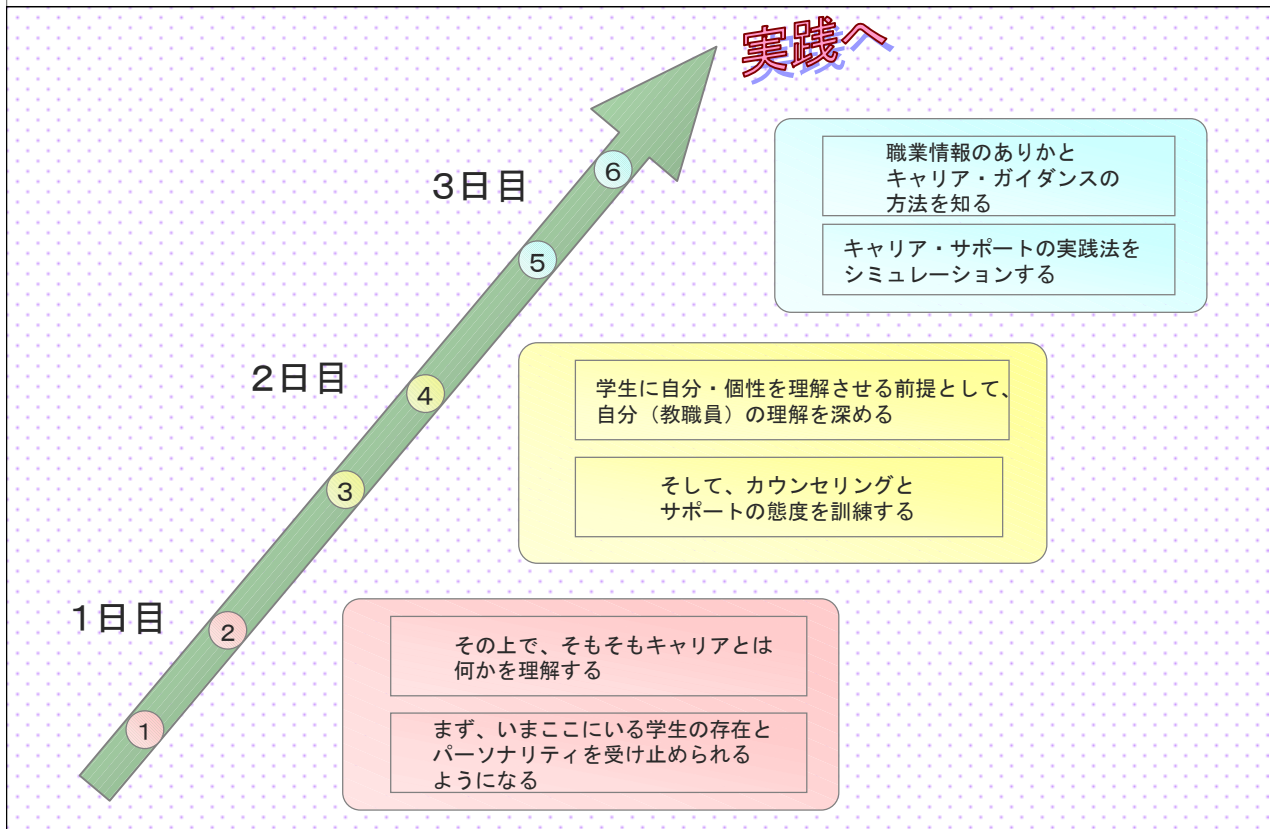


◆「専修学校教育振興会/キャリアサポートマインド」
 並びに「専修学校教育振興会/キャリアサポーター」は
 財団法人専修学校教育振興会の登録商標です。◆

全体カリキュラム(予定)

1日目(10:00~18:00)	2日目(9:00~17:00)	3日目(9:00~17:00)
<p>◆講座オリエンテーション</p> <p>1. 若者を受け止めよう</p> <p>(1)デモンストレーション バズ</p> <p>(2)学生の現状点検 グループワーク</p> <p>昼休み</p> <p>2. 仕事、キャリア、キャリア開発</p> <p>(1)私の履歴書 ワークシート シェアリング</p> <p>(2)仕事の根っ子 ワークシート シェアリング</p> <p>(3)なぜ働くのか ワークシート シェアリング</p> <p>◆まとめ 宿題 キャリア・アンカー診断記入</p>	<p>3. キャリア・サポートのためのコミュニケーションスキル</p> <p>(1)基本態度 実習</p> <p>(2)学生とのコミュニケーション ロールプレイング</p> <p>昼休み</p> <p>4. 自己理解の促進</p> <p>(1)アイデンティティ</p> <p>(2)キャリア・アンカー 検査(診断)</p> <p>(3)意思決定スタイル 検査(診断)</p> <p>(4)検査フィードバックの留意点</p> <p>(5)ライフ・キャリア ワークシート</p> <p>◆まとめ 宿題 VPI検査表記入</p>	<p>5. 仕事理解とキャリア・ガイダンス</p> <p>(1)職業興味と職業選択 エクササイズ シェアリング</p> <p>(2)職業理解とキャリア・ガイダンス 昼休み</p> <p>6. キャリア・サポートの姿</p> <p>(1)どうするキャリア・サポート グループワーク</p> <p>(2)実践を誓って 相互コメント</p> <p>◆まとめ</p> <p>(注) ✦ 事情によりプログラムは時間変更することがあります。 ✦ 受講終了後のレポート提出が、修了要件となっています。</p>

研修ストーリー



受講者の声

★平成19年度(財)専教振CSM講座(東京・大阪会場)★

～アンケートからの抜粋～

- ★日本から集まって来られたなんて感動です。お会いできた事を心からうれしく思います。
- ★日頃は時間に追われ、自分自身、ましてや自分のルーツや未来を掘り下げて考えることがないので、よい機会になった。常に柔軟でいることが学生との垣根を外すことだと改めて感じた。
- ★キャリアという言葉に対する考えが変わったと思います。学生に対する指導姿勢を変えていかねばと認識しました。
- ★他校と情報交換ができ、大変有意義であった。また、CSM講座に参加し、さまざまな要素を吸収することができ、今後反映していきたい。楽しかった!
- ★実践的な研修で主体的に参加することができたので、本当に目からウロコの内容でした。また、ご参加の皆さんとも交流しやすいように気遣いもされて、いろいろな方とお話することができ、大満足です。
- ★CSM講座を受講して素直に良かったと思いました!日頃の各校の業務や役職などから離れ、人間として出会えた事で学びやすくなっていると感じました。ありがとうございました!
- ★私は経験も知識も浅いので、参加すること自体が正直不安でしたが、たなかったのですが、すばらしい方々との出会いがあり、たくさんの方の事を感じ、学べ、大変うれしく思います。勇気がわいてきました。
- ★キャリアサポートについて、体系的に学び直すことができました。また、アセスメントやグループワークの手法だけでなく、その有効性についても自分の体験として実感することができました。何より、同じ志を持つ仲間との出会いは私にとって素晴らしい宝物となりました。

- ★座学中心ではなく、より実践的なカリキュラムでした。「専門学校という教育現場でのキャリアサポート」という目的に非常にマッチした内容で、学校に持ち帰り、是非実践をしていきたいと思えます。予想をはるかに上回る充実した3日間で、頭も体も疲れましたが、達成感とこれからの希望に満ちて帰ります。ありがとうございました。
- ★大変貴重な3日間でした。大げさではなくこの3日間で人生が変わるような衝撃を受けました。最初はとても苦しかったですが、話すことで中に入っていきることができました。今後活かしていきたいです。
- ★本当に勉強になりました。これは学生だけでなく、家族(子育て含め)にも言えることですね。人間的にひとまわり大きくなった気がします。ありがとうございました。
- ★体験型の講習でとても楽しく学ぶことができました。今までの自分を振り返ることができ、新しい発見があり、9月からの新学期にすぐに活用できると思います。
- ★これまで数々の研修を受けてきましたが、今回の研修は、それを上回る内容の研修だったと思います。専門学校の職員として6年間学生と接してきましたが、自分に足りないものが何かを見つけられました。
- ★研修の前後で、自分の意識に変化があったことを実感します。指示、案内等とてもわかりやすく、他の研修等と比較しても内容、進行ともに充実していたと思います。
- ★参加する前は業務命令。でも今は、「上司」参加させてくれてありがとう。一皮むけた感じがします。

「キャリア・サポーター」在籍校一覧

◆平成16～19年度までに「CSM講座」を修了し、「キャリア・サポーター」として認定された方々の所属校名(講座参加当時の学校名)とキャリア・サポーター在籍人数です。

学校名の掲載に同意いただけなかった場合は、都道府県名と人数のみを掲載しました。

◆北海道 帯広コンピュータ・福祉専門学校1名、専修学校ファーストナースタイトユニバーシティ函館校1名、札幌リハビリテーション専門学校1名、札幌医療科学専門学校1名、北海道エコ・コミュニケーション専門学校1名、北見美容専門学校1名、北海道ハイテクノロジー専門学校2名◆青森県 東奥保育・福祉専門学校1名、専門学校アレック情報ビジネス学院1名◆岩手県 1校1名◆宮城県 東北電子専門学校1名、専門学校デジタルアーツ仙台1名◆山形県 山形厚生看護学校1名、山形総合ビジネス専門学校1名◆福島県 国際メディカルテクノロジー専門学校1名、ケイセンビジネス公務員カレッジ1名◆茨城県 1校1名◆栃木県 マロニエ医療福祉専門学校1名◆群馬県 中央情報経理専門学校高崎校1名、中央情報経理専門学校1名◆埼玉県 アルスコンピュータ専門学校1名◆千葉県 千葉情報経理専門学校1名、その他2校2名◆東京都 日本電子専門学校1名、専門学校東京テクニカルカレッジ1名、読売江東理工専門学校1名、専門学校ESPミュージカルアカデミー2名、日本工学院専門学校1名、東京美容専門学校3名、ホスピタリティツーリズム専門学校3名、東京デザイン専門学校2名、山脇美術専門学校1名、国際理容美容専門学校2名、駿台法律経済専門学校1名、専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美1名、その他4校4名◆神奈川県 学校法人岩谷学園2名、岩谷学園アーティストックB専門学校1名、その他3校3名◆新潟県 国際エア・リゾート専門学校1名、国際ビューティモード専門学校1名、国際ホテル・ブライダル専門学校1名、新潟情報ビジネス専門学校1名、新潟リハビリテーション専門学校2名、新潟福祉医療専門学校1名、その他2校2名◆富山県 富山情報ビジネス専門学校1名◆長野県 長野カレッジオブキャリア3名、松本衣デザイン専門学校1名、長野ビジネスアカデミー1名、白田経理専門学校1名◆岐阜県 ペルフォートアカデミーオブビューティ2名、専門学校飛騨国際工芸学園1名、中日本航空専門学校2名◆静岡県 沼津情報専門学校1名、静岡産業技術専門学校1名、静岡医療学園専門学校1名◆愛知県 安城生活福祉高等専修学校1名、日産愛知整備専門学校2名、東海医療工学専門学校1名、トヨタ名古屋整備専門学校1名、山本学園情報文化専門学校1名、大原簿記専門学校1名、中部楽器技術専門学校1名、名古屋栄養専門学校1名、その他1校1名◆三重県 旭理容美容専門学校1名、鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校1名◆京都府 京都コンピュータ学院京都駅前校1名、YIC京都工科専門学校4名◆大阪府 大阪医療福祉専門学校1名、辻調理師

専門学校2名、創造社デザイン専門学校2名、阪神家政高等専修学校2名、コンピュータ日本学院専門学校1名、大阪医療技術学園専門学校1名、履正社学園コミュニティ・スポーツ専門学校1名、大阪美容専門学校2名、大阪情報コンピュータ専門学校1名、ECCコンピュータ専門学校1名、その他5校7名◆兵庫県 関西保育福祉専門学校1名、神戸医療福祉専門学校三田校1名、兵庫栄養調理製菓専門学校1名、ビジネス専門学校キャリアカレッジ但馬1名、その他2校2名◆奈良県 福原美容専門学校1名、ラソーンeビジネス専門学校1名◆島根県 専門学校島根自動車工学専門学校3名◆岡山県 専門学校岡山情報ビジネス学院1名、専門学校倉敷ファッションカレッジ1名◆広島県 穴吹デザイン専門学校1名、広島コンピュータ専門学校1名、広島ビジネス専門学校1名、広島会計学院専門学校1名◆山口県 専門学校YICグループ学院本部2名、YICキャリアデザイン専門学校3名、YIC公務員専門学校2名、山口医療福祉専門学校1名、YIC防府福祉専門学校1名、YICビジネスアート専門学校1名、YICビューティモード専門学校3名◆徳島県 専門学校穴吹カレッジ1名◆愛媛県 愛媛調理製菓専門学校1名◆高知県 高知情報ビジネス専門学校1名、国際デザイン・ビューティカレッジ1名、その他1校1名◆福岡県 九州ビジネス専門学校1名、麻生情報ビジネス専門学校1名、専門学校日本デザイナー学院1名、専門学校福岡カレッジ・オブ・ビジネス4名、福岡航空ビジネス専門学校1名、麻生医療福祉専門学校福岡校1名、専門学校日本ビジネススクール1名、専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ1名、ILPお茶の水医療福祉専門学校1名、大村ファッションデザイン専門学校1名◆長崎県 長崎コンピュータ専門学校1名、その他1校1名◆熊本県 専修学校熊本壺浜塾1名、九州工科自動車専門学校1名◆大分県 明日香美容文化専門学校2名◆宮崎県 大原簿記公務員専門学校宮崎校1名◆鹿児島県 鹿児島情報ビジネス専門学校1名、鹿児島外国語学院1名◆沖縄県 専門学校那覇日経ビジネス工芸学院4名、専門学校日経ビジネス工学院1名、インターナショナルデザインアカデミー1名、沖縄福祉保育専門学校1名、専修学校尚学院国際ビジネスアカデミー5名、専門学校日経ビジネス1名、琉球調理師専修学校1名、専修学校パシフィックテクノカレッジ学院1名、その他2校3名

= (全国合計147校191名) =

※お手数ですが、コピーしてお使いください。

平成20年 月 日

推薦書兼受講申込書

(財)専教振 CSM研修運営委員会 御中

(学校名) _____

(校長名) _____ 校印

下記の者を「専修学校等教職員向けキャリア・サポート・マインド養成講座（CSM講座）」の受講者として推薦し、参加を申し込みます。

【希望会場】 1. 東京 2. 大阪 (〇印をお付けください)

【貴校名】 _____

※ 受講料は原則としてお申し込みの学校名にてお振り込みください。法人名にてお振り込み予定の場合は、以下に法人名をご記入ください。

→法人名: _____

【受講希望者】

ご芳名	部署・役職名等	性別	生年月日
(フリガナ)			西暦 年 月 日

※ ご提供いただいた個人情報は、講座開催前後の事務連絡、講習時のグループ分け及び修了後のCSM関連の情報提供以外には利用いたしません。

※ 講師・受講者・事務局・オブザーバーに配布する「受講者名簿」に都道府県名・氏名・学校名のみ掲載させていただきますので、ご了承ください。

【受講希望者連絡先】 〒 _____

学校所在地

(TEL _____)

(FAX _____)

必ずご記入ください→ (e-mail: _____)

【受講料】 80,000円 (※研修会当日の受講料の受け渡しはご容赦ください。)

【お振込予定日】 平成20年____月____日 _____銀行_____本・支店より
(※振込手数料は貴校にてご負担ください。)

＜ご返信先＞送付状は不要です。本状のみ送信ください。

財団法人専修学校教育振興会 事務局総務課 稲本・岡田

FAX 03-3230-2688